



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

東・名

上場会社名 株式会社明電舎 上場取引所  
 コード番号 6508 URL <https://www.meidensha.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三井田 健  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 水谷 典雄 (TEL) 03-6420-8100  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	255,748	4.4	12,725	23.1	11,481	13.4	8,208	7.2
2019年3月期	245,033	1.3	10,336	△9.2	10,128	1.4	7,653	8.5
(注) 包括利益	2020年3月期		6,342百万円(7.5%)		2019年3月期		5,899百万円(△38.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	180.91	—	9.6	4.3	5.0
2019年3月期	168.68	—	9.3	3.8	4.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 18百万円 2019年3月期 151百万円

※ 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	270,410	90,117	32.2	1,920.01
2019年3月期	265,586	84,497	31.5	1,845.21

(参考) 自己資本 2020年3月期 87,111百万円 2019年3月期 83,720百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	10,416	△13,700	3,735	12,621
2019年3月期	14,365	△8,074	△3,101	12,433

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	4.00	—	25.00	—	2,041	26.7	2.5
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	2,268	27.6	2.7
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしましたが、2019年3月期第2四半期末の配当実績につきましては、当該株式併合前の配当の金額を記載しております。

2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	87,000	△7.4	△5,400	—	△5,600	—	△3,900	—	△85.96
通期	236,000	△7.7	7,000	△45.0	6,600	△42.5	4,700	△42.7	103.59

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	45,527,540株	2019年3月期	45,527,540株
② 期末自己株式数	2020年3月期	157,093株	2019年3月期	156,040株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	45,371,066株	2019年3月期	45,372,792株

(注) 前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	174,533	4.1	4,640	△8.1	6,755	△12.9	1,718	△76.6
2019年3月期	167,614	1.9	5,050	16.5	7,751	31.9	7,352	35.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	37.87		—					
2019年3月期	162.06		—					

※ 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	221,625	68,368	30.8	1,506.89
2019年3月期	221,108	71,729	32.4	1,580.94

(参考) 自己資本 2020年3月期 68,368百万円 2019年3月期 71,729百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示し、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	19
(1) 貸借対照表 .....	19
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	24
(継続企業の前提に関する注記) .....	24
5. その他 .....	24
役員の異動 .....	24

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、消費税率引上げなどで勢いが弱まったものの、個人消費を中心に全体としては緩やかな回復基調でした。一方、世界経済は、米中貿易摩擦等の影響で減速傾向にありました。

更に、年度末より発生し感染が拡大している新型コロナウイルスの影響により、世界の経済活動が停滞し、国内外ともに先行きが見通せない厳しい状況にあります。

このような中、当社グループは「成長事業」、「収益基盤事業」、「新たな成長事業」の3つの事業領域において戦略的な投資を推し進める事で、「中期経営計画2020」の施策を着実に進めてまいりました。

当連結会計年度の連結業績への新型コロナウイルスの影響は比較的軽微に留まり、その結果、営業利益は過去最高となり、営業利益率5%を達成いたしました。

当連結会計年度の経営成績は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	増減額	増減率(%)
売上高	245,033	255,748	10,715	4.4
営業利益	10,336	12,725	2,389	23.1
経常利益	10,128	11,481	1,353	13.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,653	8,208	554	7.2

各事業分野における営業活動の状況は、次のとおりであります。売上高につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

## ① 社会インフラ事業セグメント

売上高は前期比6.2%増の146,074百万円、営業利益は3,761百万円改善の3,654百万円となりました。

電力エネルギー分野と水インフラシステム分野は、前年度からの工期延期案件の売上計上等に加え、原価改善による利益率向上を図り、前期比で増収増益となりました。

社会システム分野は、内需が堅調に推移した事に加え、前年度に海外民需案件で発生した原価悪化の解消等により、前期比で増収増益となりました。

電鉄システム分野は、国内外大型案件減少の影響により、前期比で減収となりました。

## ② 産業システム事業セグメント

売上高は前期比1.2%増の65,885百万円、営業利益は2,350百万円悪化の3,272百万円となりました。

EV分野は、PHEV・EV向けモータ・インバータの堅調な売上や沼津インバータ工場の新ライン稼働等により前期比で増収となりましたが、新設備における量産開始に向けた先行費用の発生等により、前期比で減益となりました。

電動力分野は、射出成型機向けの需要減速等により、減収減益となりました。

電子機器分野は、前期比では減収減益となりましたが、半導体市場は調整局面からの回復傾向にあります。

動力計測システム分野は、自動車業界全体の落込み影響を受けたものの、生産性向上により、前期比で減収増益となりました。

## ③ 保守・サービス事業セグメント

BCPや省エネ対応、設備延命化需要の高まりを背景に、電気設備の保守・点検、維持・運転管理までを一括して請け負うワンストップサービスが堅調に推移し、また、AR・VRなどを取り入れた人財の即戦力強化に取り組んだ結果、売上高は前期比5.1%増の38,857百万円、営業利益は1,311百万円改善の5,654百万円となりました。

## ④ 不動産事業セグメント

売上高は前期並みの3,481百万円、営業利益は66百万円悪化の1,353百万円となりました。

## ⑤ その他

売上高は前期比3.8%増の19,311百万円、営業利益は93百万円改善の891百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」)比4,824百万円(1.8%)増加し、270,410百万円となりました。

流動資産は、売上債権の増加により、前期末比2,827百万円(1.8%)増加の156,558百万円となりました。

固定資産は、EV用部品の生産ラインの増強及びイーモル工業株式会社の連結に伴う有形固定資産の増加により、前期末比1,997百万円(1.8%)増加の113,852百万円となりました。

負債合計は、未払金及び長期借入金等債務の減少により、前期末比795百万円(0.4%)減少して180,292百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により、前期末比5,620百万円(6.7%)増加して90,117百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の31.5%から32.2%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」)は、前期末に比べ187百万円増加し、12,621百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は10,416百万円(前年同期は14,365百万円の獲得)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益11,441百万円、減価償却費9,200百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額4,707百万円、売上債権の増加額4,407百万円、法人税等の支払額3,808百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13,700百万円(前年同期は8,074百万円の使用)となりました。

これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出14,908百万円であり、収入の主な内訳は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1,649百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は3,735百万円(前年同期は3,101百万円の使用)となりました。

収入の主な内訳は、社債の発行による収入6,000百万円、コマーシャル・ペーパーの発行による収入3,000百万円、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出3,096百万円、配当金の支払額2,267百万円であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本比率(%)	26.5	29.6	30.3	31.5	32.2
時価ベースの自己資本比率(%)	45.6	36.2	34.8	25.9	27.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.3	4.3	2.5	3.1	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	38.3	24.6	37.3	23.0	16.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

当社を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による国内外での経済活動の制限による先行きの不透明感に加え、原油などの資源価格の下落低迷や政治・社会情勢の変化に伴う不確実性の高まりなど、新たなリスクも顕在化しつつあります。一方で、各国でのコロナウイルス感染者数の足元の動向や主要国での経済活動再開に向けた動きなど、今後を占う状況は少しずつ変化を見せつつあります。

こうした中、当社グループは「中期経営計画2020」で掲げた、戦略的な投資による成長領域の強化とQCDSEの更なる向上による収益基盤の確立を継続することで、今後の大きな飛躍に向けた事業体制の構築を進めてまいります。

現時点での2021年3月期の業績見通しは、「本年7月以降、事業活動が段階的に正常化する」という前提で算定を実施し、以下のとおりとなっております。

(連結業績見通し)

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 見通し	対前期増減
受 注 高	244,180	230,000	△14,180
売 上 高	255,748	236,000	△19,748
営 業 利 益	12,725	7,000	△5,725
経 常 利 益	11,481	6,600	△4,881
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,208	4,700	△3,508

## (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,687	13,272
受取手形及び売掛金	87,453	88,565
電子記録債権	6,507	7,233
商品及び製品	4,478	4,445
仕掛品	32,694	33,291
原材料及び貯蔵品	5,476	5,468
その他	4,556	4,404
貸倒引当金	△123	△122
流動資産合計	153,731	156,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	87,890	91,978
減価償却累計額	△51,012	△53,906
建物及び構築物(純額)	36,878	38,071
機械装置及び運搬具	51,395	52,867
減価償却累計額	△41,005	△42,793
機械装置及び運搬具(純額)	10,389	10,074
土地	12,601	12,960
建設仮勘定	1,188	5,534
その他	21,429	24,907
減価償却累計額	△19,157	△20,274
その他(純額)	2,272	4,633
有形固定資産合計	63,330	71,274
無形固定資産		
ソフトウェア	5,433	5,449
のれん	4,645	3,976
その他	1,129	766
無形固定資産合計	11,208	10,192
投資その他の資産		
投資有価証券	20,149	14,104
長期貸付金	30	33
繰延税金資産	15,129	16,039
その他	2,044	2,246
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	37,315	32,385
固定資産合計	111,854	113,852
資産合計	265,586	270,410

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,685	35,966
電子記録債務	5,046	5,637
短期借入金	9,928	10,063
コマーシャル・ペーパー	—	3,000
未払金	13,490	5,744
未払法人税等	1,838	1,692
前受金	14,473	12,487
賞与引当金	7,124	7,563
製品保証引当金	1,422	1,372
受注損失引当金	1,106	933
その他	16,664	16,559
流動負債合計	104,779	101,022
固定負債		
社債	5,000	11,000
長期借入金	24,593	21,931
退職給付に係る負債	43,145	41,824
環境対策引当金	426	399
その他	3,143	4,115
固定負債合計	76,308	79,270
負債合計	181,088	180,292
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,070	17,070
資本剰余金	11,923	11,402
利益剰余金	49,665	55,604
自己株式	△186	△188
株主資本合計	78,472	83,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,973	4,109
繰延ヘッジ損益	6	5
為替換算調整勘定	1,085	257
退職給付に係る調整累計額	△2,817	△1,148
その他の包括利益累計額合計	5,247	3,223
非支配株主持分	777	3,005
純資産合計	84,497	90,117
負債純資産合計	265,586	270,410

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	245,033	255,748
売上原価	185,027	192,641
売上総利益	60,006	63,107
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	874	804
販売手数料	863	792
従業員給料及び手当	14,373	14,859
賞与及び賞与引当金繰入額	5,745	5,674
退職給付費用	1,726	1,763
減価償却費	2,893	3,114
賃借料	1,793	1,500
通信交通費	2,517	2,359
研究費	4,270	4,462
その他	14,610	15,049
販売費及び一般管理費合計	49,669	50,381
営業利益	10,336	12,725
営業外収益		
受取利息及び配当金	611	624
受取賃貸料	105	104
持分法による投資利益	151	18
為替差益	8	—
原材料売却益	232	233
その他	571	504
営業外収益合計	1,681	1,485
営業外費用		
支払利息	624	621
為替差損	—	621
出向者関係費	178	183
訴訟関連費用	484	656
その他	601	645
営業外費用合計	1,889	2,729
経常利益	10,128	11,481

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	231	—
投資有価証券売却益	200	0
段階取得に係る差益	—	365
その他	0	—
特別利益合計	432	366
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	—	32
投資有価証券評価損	—	367
減損損失	5	—
損害賠償金	282	—
その他	0	7
特別損失合計	288	407
税金等調整前当期純利益	10,272	11,441
法人税、住民税及び事業税	3,504	3,574
法人税等調整額	△679	△511
法人税等合計	2,824	3,062
当期純利益	7,448	8,378
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△205	170
親会社株主に帰属する当期純利益	7,653	8,208

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	7,448	8,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,284	△2,864
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△627	△839
退職給付に係る調整額	361	1,669
その他の包括利益合計	△1,549	△2,035
包括利益	5,899	6,342
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,094	6,184
非支配株主に係る包括利益	△195	158

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,070	12,435	44,103	△182	73,426
当期変動額					
剰余金の配当			△2,041		△2,041
親会社株主に帰属する当期純利益			7,653		7,653
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		0		0	1
合併による変動			△49		△49
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△511			△511
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△511	5,562	△4	5,045
当期末残高	17,070	11,923	49,665	△186	78,472

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	8,258	5	1,723	△3,179	6,807	995	81,229
当期変動額							
剰余金の配当							△2,041
親会社株主に帰属する当期純利益							7,653
自己株式の取得							△5
自己株式の処分							1
合併による変動							△49
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△511
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,284	0	△637	361	△1,559	△218	△1,777
当期変動額合計	△1,284	0	△637	361	△1,559	△218	3,268
当期末残高	6,973	6	1,085	△2,817	5,247	777	84,497

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,070	11,923	49,665	△186	78,472
当期変動額					
剰余金の配当			△2,268		△2,268
親会社株主に帰属する当期純利益			8,208		8,208
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		0	0
合併による変動					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△521			△521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△521	5,939	△2	5,415
当期末残高	17,070	11,402	55,604	△188	83,887

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	6,973	6	1,085	△2,817	5,247	777	84,497
当期変動額							
剰余金の配当							△2,268
親会社株主に帰属する当期純利益							8,208
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							0
合併による変動							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,864	△0	△827	1,669	△2,023	2,228	204
当期変動額合計	△2,864	△0	△827	1,669	△2,023	2,228	5,620
当期末残高	4,109	5	257	△1,148	3,223	3,005	90,117

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	10,272	11,441
減価償却費	8,623	9,200
のれん償却額	580	565
引当金の増減額(△は減少)	218	274
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	600	1,021
受取利息及び受取配当金	△611	△624
支払利息	624	621
持分法による投資損益(△は益)	△151	△18
投資有価証券評価損益(△は益)	—	367
段階取得に係る差損益(△は益)	—	△365
売上債権の増減額(△は増加)	820	△4,407
たな卸資産の増減額(△は増加)	△965	△649
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,203	△4,707
その他	446	1,450
小計	19,255	14,168
利息及び配当金の受取額	648	675
利息の支払額	△624	△618
法人税等の支払額	△4,913	△3,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,365	10,416
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△7,831	△14,908
投資有価証券の売却による収入	—	286
関係会社株式の取得による支出	—	△9
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,649
その他	△242	△717
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,074	△13,700
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	985	△649
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	△6,000	3,000
長期借入れによる収入	7,249	1,726
長期借入金の返済による支出	△2,586	△3,096
社債の発行による収入	—	6,000
非支配株主からの払込みによる収入	—	13
配当金の支払額	△2,042	△2,267
非支配株主への配当金の支払額	△8	△3
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△531	△521
その他	△167	△465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,101	3,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△263
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,195	187
現金及び現金同等物の期首残高	9,236	12,433
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1	—
現金及び現金同等物の期末残高	12,433	12,621

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、持分法適用関連会社であったイーメル工業株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したため、連結の範囲に含めております。

また、新たに設立した明電舎(杭州)駆動技術有限公司及び明電マスターパートナーズ株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、イーメル工業株式会社を連結の範囲に含めたため、持分法適用関連会社から除外しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当連結会計年度より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度の有形固定資産の「その他」が1,174百万円増加し、流動負債の「その他」が391百万円及び固定負債の「その他」が803百万円増加しております。なお、当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

## 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部を置くなどして、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「社会インフラ事業」、「産業システム事業」、「保守・サービス事業」及び「不動産事業」の4つを報告セグメントとしております。

報告セグメントの名称	事業内容
社会インフラ事業	発電システム等の社会インフラに関連する製品・サービスを提供する事業
産業システム事業	一般製造業向けを中心に、コンポーネント製品、動力計測システム製品及び無人搬送車等の製品・サービスを提供する事業
保守・サービス事業	メンテナンス事業
不動産事業	不動産の賃貸に関する事業

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	社会 インフラ 事業	産業 システム 事業	保守・ サービス 事業	不動産 事業	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	134,769	61,376	35,701	3,218	235,065	9,967	245,033	—	245,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,763	3,723	1,273	263	8,023	8,633	16,657	(16,657)	—
計	137,532	65,100	36,974	3,481	243,089	18,601	261,690	(16,657)	245,033
セグメント利益又は損失 (△)	△107	5,622	4,343	1,419	11,278	797	12,076	(1,739)	10,336
セグメント資産	127,586	44,448	27,315	14,848	214,199	8,290	222,490	43,095	265,586
その他の項目									
減価償却費	3,347	1,472	283	937	6,040	165	6,206	2,417	8,623
のれんの償却額	580	—	—	—	580	—	580	—	580
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,786	1,745	192	43	4,768	189	4,958	2,937	7,895

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	社会 インフラ 事業	産業 システム 事業	保守・ サービス 事業	不動産 事業	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	142,979	62,485	36,977	3,219	245,661	10,087	255,748	—	255,748
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,095	3,399	1,880	262	8,637	9,223	17,861	(17,861)	—
計	146,074	65,885	38,857	3,481	254,298	19,311	273,609	(17,861)	255,748
セグメント利益	3,654	3,272	5,654	1,353	13,934	891	14,826	(2,100)	12,725
セグメント資産	128,254	50,070	28,241	14,009	220,576	8,153	228,730	41,680	270,410
その他の項目									
減価償却費	3,693	1,813	343	928	6,779	157	6,937	2,263	9,200
のれんの償却額	565	—	—	—	565	—	565	—	565
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,193	8,253	670	52	12,170	308	12,478	3,564	16,042

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。

## 4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額の差異の調整

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	243,089	254,298
「その他」の区分の売上高	18,601	19,311
セグメント間取引消去	△16,657	△17,861
連結財務諸表の売上高	245,033	255,748

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,278	13,934
「その他」の区分の利益	797	891
セグメント間取引消去	756	603
たな卸資産の調整額	△4	△10
その他の調整額(注)	△2,492	△2,694
連結財務諸表の営業利益	10,336	12,725

(注) その他の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	214,199	220,576
「その他」の区分の資産	8,290	8,153
全社資産(注)	79,998	75,822
その他の調整額	△36,902	△34,141
連結財務諸表の資産合計	265,586	270,410

(注) 全社資産は、提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金及び研究開発部門に係る資産等であり、あります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	6,040	6,779	165	157	2,417	2,263	8,623	9,200
のれんの償却額	580	565	—	—	—	—	580	565
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,768	12,170	189	308	2,937	3,564	7,895	16,042

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に全社の情報システムの設備投資額であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
173,307	44,245	27,480	245,033

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
55,517	5,835	1,978	63,330

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
185,337	44,068	26,342	255,748

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
62,141	7,129	2,003	71,274

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ事業	産業システム事業	保守・サービス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	5	-	-	-	5

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ事業	産業システム事業	保守・サービス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	580	-	-	-	-	-	580
当期末残高	4,645	-	-	-	-	-	4,645

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ事業	産業システム事業	保守・サービス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	565	-	-	-	-	-	565
当期末残高	3,976	-	-	-	-	-	3,976

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,845円21銭	1,920円01銭
1株当たり当期純利益	168円68銭	180円91銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。  
 2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。  
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,653	8,208
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,653	8,208
普通株式の期中平均株式数(千株)	45,372	45,371

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,024	6,352
受取手形	2,799	984
電子記録債権	5,119	5,848
売掛金	56,771	62,512
製品	1,512	1,280
仕掛品	25,520	25,460
原材料及び貯蔵品	488	456
その他	6,330	6,059
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	106,553	108,944
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,094	31,873
構築物	1,282	1,642
機械及び装置	3,707	3,902
車両運搬具	60	94
工具、器具及び備品	1,372	1,505
土地	11,512	11,506
建設仮勘定	947	3,185
その他	7	5
有形固定資産合計	49,985	53,715
無形固定資産		
ソフトウェア	4,550	4,561
のれん	603	556
その他	70	70
無形固定資産合計	5,224	5,188
投資その他の資産		
投資有価証券	18,529	13,801
関係会社株式	23,731	24,067
長期貸付金	5,166	2,313
繰延税金資産	9,702	11,296
その他	2,254	2,336
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	59,345	53,776
固定資産合計	114,555	112,680
資産合計	221,108	221,625

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,140	557
電子記録債務	4,218	5,273
買掛金	21,478	26,269
短期借入金	3,090	4,350
コマーシャル・ペーパー	—	3,000
未払金	12,513	5,193
未払法人税等	1,194	1,065
前受金	10,987	10,057
預り金	20,608	19,614
賞与引当金	4,196	4,234
製品保証引当金	1,132	1,084
受注損失引当金	392	663
その他	6,655	5,475
流動負債合計	87,606	86,839
固定負債		
社債	5,000	11,000
長期借入金	22,860	20,110
退職給付引当金	29,958	30,728
環境対策引当金	426	399
その他	3,527	4,180
固定負債合計	61,772	66,417
負債合計	149,378	153,256
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,070	17,070
資本剰余金		
資本準備金	5,000	5,000
その他資本剰余金	4,381	4,381
資本剰余金合計	9,381	9,381
利益剰余金		
利益準備金	3,296	3,296
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	139	139
特別償却準備金	16	—
別途積立金	8,263	8,263
繰越利益剰余金	26,988	26,454
利益剰余金合計	38,704	38,153
自己株式	△244	△246
株主資本合計	64,911	64,358
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,817	4,009
繰延ヘッジ損益	0	△0
評価・換算差額等合計	6,818	4,009
純資産合計	71,729	68,368
負債純資産合計	221,108	221,625

## (2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	167,614	174,533
売上原価	129,319	136,169
売上総利益	38,294	38,364
販売費及び一般管理費	33,243	33,723
営業利益	5,050	4,640
営業外収益		
受取利息	50	61
受取配当金	4,430	4,780
その他	1,687	1,540
営業外収益合計	6,168	6,382
営業外費用		
支払利息	234	259
その他	3,232	4,008
営業外費用合計	3,467	4,268
経常利益	7,751	6,755
特別利益		
固定資産売却益	216	—
投資有価証券売却益	200	0
その他	0	—
特別利益合計	417	0
特別損失		
固定資産除却損	—	32
投資有価証券評価損	—	367
関係会社株式評価損	—	4,670
損害賠償金	200	—
その他	0	7
特別損失合計	200	5,077
税引前当期純利益	7,968	1,678
法人税、住民税及び事業税	610	332
法人税等調整額	5	△372
法人税等合計	615	△39
当期純利益	7,352	1,718

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	72	8,263	21,621	33,392
当期変動額										
剰余金の配当									△2,041	△2,041
当期純利益									7,352	7,352
特別償却準備金の取崩							△55		55	—
自己株式の取得										
自己株式の処分			0	0						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	0	0	—	—	△55	—	5,366	5,311
当期末残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	16	8,263	26,988	38,704

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△239	59,604	8,128	△0	8,128	67,732
当期変動額						
剰余金の配当		△2,041				△2,041
当期純利益		7,352				7,352
特別償却準備金の取崩		—				—
自己株式の取得	△5	△5				△5
自己株式の処分	0	1				1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,310	0	△1,309	△1,309
当期変動額合計	△4	5,306	△1,310	0	△1,309	3,996
当期末残高	△244	64,911	6,817	0	6,818	71,729

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	16	8,263	26,988	38,704
当期変動額										
剰余金の配当									△2,268	△2,268
当期純利益									1,718	1,718
特別償却準備金の取崩							△16		16	—
自己株式の取得										
自己株式の処分			0	0						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	0	0	—	—	△16	—	△533	△550
当期末残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	—	8,263	26,454	38,153

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△244	64,911	6,817	0	6,818	71,729
当期変動額						
剰余金の配当		△2,268				△2,268
当期純利益		1,718				1,718
特別償却準備金の取崩		—				—
自己株式の取得	△2	△2				△2
自己株式の処分	0	0				0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2,808	△0	△2,809	△2,809
当期変動額合計	△2	△552	△2,808	△0	△2,809	△3,361
当期末残高	△246	64,358	4,009	△0	4,009	68,368

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、2020年5月13日開示の「役員及び人事異動並びに組織改定に関するお知らせ」をご参照ください。